

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事業所と地域との一層の交流促進を目指したい。	運営推進会議を定期的で開催し、地域との交流を深め、一層の連携や協力体制を構築していく。	運営推進会議を定期的で開催し、名草連合自治会長や地域包括支援センター、南保健センターの職員などと連携を取り合い、幅広い協力関係を築いていく。また、地域で必要とされる活動や役割を積極的に担っていく。	12ヶ月
2	49	利用者の状態の変化(重度化)により、一人ひとりの希望にそって戸外へ出掛ける機会が段々と少なくなっている。	家族や地域の人々と協力しながら、一人ひとりの希望にそった外出支援がこれまで以上に出来るようにする。	利用者の希望を把握し、一人ひとりの状態に合わせてながら、これまで以上に戸外へ出掛ける機会を作り、楽しく過ごせるように支援する。普段行けないような場所へは、家族等の協力を得ながら実現していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。